

各木製オフィス家具の概要説明



こもれる(株式会社イトーキ)

- ✓ 適度に仕切られた場所は、周囲を気にせずリラックスできる快適空間です。
- ✓ このソファブースは、都内に増加中のコワーキングスペースをはじめ、空港や公共施設のロビーへの設置を想定しています。
- ✓ また、一般的なオフィス内に設置すれば、自席を離れ気分をリフレッシュしたり、仕事のアイデアを考える場所としても使用できます。
- ✓ 国産スギ集成材のフレームを中心に、スチールパーツやファブリックパネルで構成されています。



たちよる(株式会社オカムラ)

- ✓ 鹿児島県産のスギ巾矧ぎ材をふんだんに取り入れたユニットソファです。
- ✓ 日本人に馴染みのある、寺社仏閣等の柱・直材の要素をデザインに取り入れ、空間が引き締まるようなデザインとしました。
- ✓ ゆったりと座りながらPCやタブレット等の作業を快適に行えるよう、ソファ下部に電源を設置。
- ✓ ソファに合わせるテーブルには、表層圧密したスギの1枚板を大胆に使用しました。
- ✓ スギの風合いを感じ、リラックスしながら働くことができる、新しいユニットソファです。



ひらけた(ココヨ株式会社)

- ✓ ひらけた空間として、複数の人間がパソコン等の作業をするための大型テーブルを提案します。また必要な資料や雑誌等が置ける収納も配置しました。
- ✓ 国産広葉樹として伐採量が安定しているシラカバを表面材とし、芯材に国産針葉樹のスギを使用した積層材の天板にチャレンジしました。
- ✓ また意匠的な部材はココヨの結の森で伐採された四万十ヒノキを使用しています。
- ✓ 堅牢なスチールフレームを使用し、四方からアクセスしやすい脚形状としています。
- ✓ 木部を強調するためフレームやファブリックは全て黒色にしました。